



Contents



オリンピックを応援する気持ちが 日本のみんなを元気にする。

「エールFOR日本」は日本オリンピック委員会(JOC)と日本財団が展開する寄付のプロジェクトです。ラッフル(慈善福引)を通じて楽しい寄付を提供し、スポーツによる被災地支援と2012年夏に開催されたロンドンオリンピック日本代表選手団の支援を行うことを目的に実施されました。

スポーツには、夢や感動を生み、人を勇気づける力があます。東日本大震災をくぐり抜けた今だからこそ、オリンピックへのみんなのエールの輪で、日本をひとつにしたい。その思いから、「エールFOR日本」はスタートしました。

日本代表選手団はロンドンオリンピックで、13競技で38個(金7、銀14、銅17)の過去最多のメダルを獲得しました。現地の競技会場には「エールFOR日本」への寄付金で派遣された被災地のジュニアアスリートたちの姿がありました。

オリンピック選手と被災地の子どもたちの触れ合いをテーマにしたスポーツイベント「オリンピックデー・フェスタ」は、青森、岩手、宮城、福島、茨城の各県で、計23回開催されました。イベントが開催された地域には、津波で流されたスポーツ用具なども寄贈させていただきました。

また寄せられた寄付金で、日本代表選手団のためのトレーニング機器が、味の素ナショナルトレーニングセンターに整備されました。次のリオデジャネイロに向けて、既に選手たちの強化に活用されています。

「エールFOR日本」が採用したラッフルは、欧米では広く認知されている寄付集めの方法で、寄付者の方にラッフルチケットをお渡しして景品の抽選を楽しんでいただくのです。今回は、プロジェクトに賛同する選手、競技団体、企業等から日本代表選手の直筆サイン入りグッズ等多数の景品を提供していただきました。

皆さまに広くご参加いただいた、ラッフルという楽しい寄付が、大きなエールとなって、被災地の子どもたちや、日本代表選手団に届けられたのです。

ラッフル(慈善福引)で 楽しく寄付を

皆さまの寄付金は、次の活動に使われました。
日本中からの十の力で元気がなった人々の笑顔を紹介します。

スポーツの力で被災地を笑顔にする活動……………2ページ

被災地へのスポーツ用品の寄贈……………7ページ

「エールFOR日本」活動記録MAP……………8ページ

被災地ジュニアアスリートの
ロンドンオリンピック派遣……………10ページ

味の素ナショナルトレーニングセンターの
マシンの充実……………14ページ



～ロンドンに力を。被災地に笑顔を。～

寄付者数:7万4478人
寄付総額:5905万5793円
(2013年5月31日)

